



【CBDCA+PMX+Nivo+Ipi療法について】

(カルボプラチン+ペトレキセド+オブジーボ+ヤーボイ)



ID: _____

様

1

コース目



お薬の名前と治療のスケジュール (副作用の状況を考慮して、抗がん薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次回の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
パンビタン末	葉酸を含む 総合ビタミン剤	1日1回 内服																						
オブジーボ注	免疫力を高める薬	30分																						
ヤーボイ注	免疫力を高める薬	30分		ヤーボイ注は6週間に1回です。														3週間後はヤーボイ注はありません。						
アロカリス注 パロノセトロン注 デキサート注	アレルギー予防・ 吐き気止め	30分									この週は お休みです。							この週は お休みです。						
ペトレキセド注	抗がん剤	10分																						
カルボプラチン注	抗がん剤	1時間																						

※ ペトレキセド注による副作用軽減のため、パンビタン末(葉酸の粉薬)の内服、メチコバール(ビタミンB12)の注射を行います。



治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
自覚 症状	食欲不振・吐き気																							
		食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																						
	皮疹																							
		皮膚に痒みや発赤などの症状が出た場合はお知らせ下さい。																						
脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)																								
	髪質が少し変わることもあります。が、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																							
検査 値	白血球減少																							
		感染しやすくなりますので、手洗いうがいや心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																						
	赤血球減少(貧血)																							
		貧血の症状(動作時の息切れ、動悸)がでたりします。転倒に注意しましょう。																						
	血小板減少																							
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																						
肝機能低下																								
	体がだるい、食欲がでない、皮膚のかゆみ、皮膚や白目が黄色くなる場合があります。																							



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

オプジーボを使用されている方へ

オプジーボ使用中に気をつける症状

- オプジーボ投与に
注意が必要な方
- 間質性肺炎と診断されたことがある方
 - 自己免疫疾患と診断されたことがある方
 - 臓器移植(造血幹細胞移植を含む)を受けたことがある方
 - 結核にかかっている方、または過去にかかったことがある方

オプジーボの点滴後に以下のような症状が起こることがあります。
症状がみられたら、医師へ相談してください。

いつもより疲れやすい(倦怠感)、
体重の増減、行動の変化がある
(性欲が減る、いらいらする、物忘れしやすいなど)、
からだがだるい、頭痛、食欲不振
▶ 甲状腺、下垂体、副腎など内分泌機能異常の
確認が必要です。

めまい、動悸、脈拍の異常、
意識の低下
▶ 心臓障害の疑いがあります。

皮膚や白目が黄色くなる
▶ 肝障害の疑いがあります。

尿量が減る、血尿が出る、
むくみが強い
▶ 腎障害の疑いがあります。

口渇、多飲、多尿
▶ 1型糖尿病の疑いがあります。

運動のまひ、感覚のまひ、
手足のしびれ、手足の痛み
▶ 神経障害の疑いがあります。

息苦しい、足・腕に力が入らない、
ものが二重に見える、筋肉痛
▶ 重症筋無力症、筋炎、筋肉の融解を
起こすことがあります。

咳がつかず、痰が出る、寝汗をかく
▶ 結核に感染している疑いがあります。

嘔吐、体の痛み、精神状態の変化
▶ 脳炎の疑いがあります。

皮膚にあざがでやすい、
口や鼻から血が出やすい、
寒気がする、顔色が悪い
▶ 血液障害の可能性があります。

白斑、白髪(主にメラノーマの患者さん)
▶ 肌や髪に脱色がみられることがあります。

下肢の腫れ、むくみ、痛み、胸痛
▶ 静脈血栓症の疑いがあります。

痰のない乾いた咳が出る、息苦しい
歩行時などに息が切れる
▶ 間質性肺炎の可能性があります。
症状がみられたら、風邪と見えず、
ご相談ください。

血便・黒い便が出る、
腹痛を伴う下痢、吐き気や嘔吐
▶ 大腸炎、小腸炎の可能性があります。

皮膚がかゆい、発疹が出る
水ぶくれが出る、ひどい口内炎
▶ 皮膚障害(重症を含む)の可能性があります。

肺、肝臓、腎臓、皮膚、消化管などに対する
過剰免疫反応により発熱することがあります。

和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科 教授 山本 信之 先生

※玄関の内扉や冷蔵庫などの目につきやすい場所に貼ってください。

オプジーボを使用されている方へ

オプジーボ使用中に気をつける症状

- オプジーボ投与に
注意が必要な方
- 間質性肺炎と診断されたことがある方
 - 自己免疫疾患と診断されたことがある方
 - 臓器移植(造血幹細胞移植を含む)を受けたことがある方
 - 結核にかかっている方、または過去にかかったことがある方

オプジーボの点滴後に以下のような症状が起こることがあります。
症状がみられたら、医師へ相談してください。

呼吸器

- 歩行時などに息が切れる
- 息苦しい
- 痰のない乾いた咳(空咳)が出る
- 咳が長引く、痰が出る

循環器

- 動悸
- 脈拍の異常

筋肉・神経系

- 足、腕に力が入らない
- 筋肉痛
- 運動のまひ
- 感覚のまひ
- 手足のしびれ
- 手足の痛み

消化器

- 便に血が混じる、便が黒い
- 吐き気や嘔吐
- 食欲不振
- 腹痛を伴う下痢

泌尿器

- 尿の量が減る
- 血尿が出る
- 尿の量が増える

皮膚

- 皮膚や白目が黄色くなる(黄疸)
- 白斑
- かゆみや発疹
- 水ぶくれが出る

その他

- いつもより疲れやすい(倦怠感)
- 精神状態の変化
- ひどい口内炎
- 体の痛み
- 下肢の腫れ、むくみ、
痛み
- 行動の変化がある
(性欲が減る、いらいらする、
物忘れしやすい等)
- 胸痛
- 体重増加あるいは
体重減少
- ものが二重に見える
- 見えにくい
- むくみが強い
- めまい
- のどが渇く
- 意識の低下
- 皮膚にあざが
でやすい、
口や鼻から
血が出やすい
- 寒気がする
- 顔色が悪い
- 頭痛
- 水を多く飲む
- 寝汗をかく
- 体がだるい

肺、肝臓、腎臓、皮膚、消化管などに対する
過剰免疫反応により発熱することがあります。

和歌山県立医科大学 呼吸器内科・腫瘍内科 教授 山本 信之 先生

※玄関の内扉や冷蔵庫などの目につきやすい場所に貼ってください。



- * 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
- * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
- * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
- * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。

小野薬品HP

オプジーボ使用中に気をつける症状より参照

香川大学医学部附属病院薬剤部